



## Global Gold September Campaign

# WHO GICC in Tokyo 2024 小児がん グローバル イニシアティブ 貧富の差を乗り越えて すべてのがんの子どもを救おう

～ 2030年までに、世界の小児がんの治癒率を60%以上に～

参加無料

日時：2024年9月8日(日)

午後2時～午後5時

受付開始 午後1時30分

会場：国立がん研究センター(東京都中央区築地)  
研究所1階 大会議室

参加申込期間  
7月30日～9月7日

※席に余裕がある場合は、当日参加も可能です。  
申込期間内・期間外に関わらず事前登録をお願いします。



申込みURL：<https://bit.ly/gicc2024tokyo>

定員：200名(先着順)

形式：対面開催(現地開催のみ)

主催：アジア小児血液・がん治療研究グループ (APHOG)  
アジア小児がん学会 (SIOP Asia)  
NPO法人小児がん・まごころ機構 (MOCC)



後援：厚生労働省、国立がん研究センター、国立成育医療研究センター、UICC日本委員会、UICC-ARO、日本小児がん研究グループ、日本小児血液・がん学会、アマゾン、がんの子どもを守る会、アジア・チャイルドケア・リーグ、ハートリンク共済、ミルフィーユ小児がんフロンティアーズ、キャンサーネットジャパン、患者さんにウィッグと帽子を提供する会、パルサポートキッズの会、クレスサポート、量子医療推進機構、パープルソングスキャンフライジャパン、鳥栖子どもミュージカル、ティーンズミュージカルSAGA

問合せ先：2024 WHO GICCシンポジウム事務局

(オスカー・ジャパン株式会社 国際事業部)

e-mail: [gicc@oscar-japan.com](mailto:gicc@oscar-japan.com)

# PROGRAM

＼ 14:00-15:10 ／

総合司会： 中村 百合子

挨拶・趣旨説明： 中川原 章：NPO 法人 小児がん・まごころ機構 理事長  
アジア小児血液・がん治療研究グループ (APHOG) 代表

挨拶： 自見 はなこ (内閣府特命担当大臣、参議院議員)  
大坪 寛子 (厚生労働省 健康・生活衛生局長)  
アンドレ・イルバウイ (WHO がん担当統括官)  
ジレルモ・シャンタダ (国際小児がん学会 (SIOP) 会長)

ことりゆき 「ピアノ弾き語り」

アニータ・クルーズ 米国パープルソングスキャンフライ創設者 「小児がんの子どもの唄」

寄附贈呈式： Amazon  
Amazon大東FC サイトリード 金子 卓司

＼ 15:10-15:25 ／ 休憩タイム

＼ 15:25-17:00 ／

基調報告 堀 浩樹 アジア小児がん学会 (SIOP Asia) 会長  
「WHO 小児がんグローバル イニシアティブの展開」

現地レポート： WHO GICC in スリランカ サンジーバ・グナセケラ  
WHO GICC in ミャンマー アイ・アイ・カイン  
WHO GICC in フィリピン アナ・パトリシア・アルカサバス  
WHO GICC in パキスタン アリア・アーマド

パネルディスカッション

司会 堀 浩樹 (アジア小児がん学会 会長)  
渡辺 和代 (NPO アジア・チャイルドケア・リーグ代表)

討論者 米田 光宏 (国立成育医療研究センター小児外科)  
義岡 孝子 (国立成育医療研究センター病理診断部)  
加藤 実穂 (JCCG成育データセンター)  
中田 佳世 (大阪国際がんセンターがん対策センター)

ゴスペルコンサート小児がん克服へのゴスペル： Wonderful Shalom!

閉会の挨拶 中釜 斉 国立がん研究センター理事長